

北社会ニュース第64号

2010年4月19日

発行者： 鈴木壮夫

(1) 本日、第281回北社会

講師： 青山史朗氏 (中40回)

テーマ： 「北社会 30年—忘れ得ぬ人々」

私が初めて北社会に参加させていただいたのは1986年の秋頃だったと記憶しております。その年の夏、2年半の北京駐在から帰国して当時赤坂にあった東京本社の鉄鋼営業本部で下っ端の管理職をやってました。世の中はバブルの絶頂時期で、北京に赴任する前、150円もしなかった勤務先の株価がとうとう1000円の大台を越えたのでした。

ものすごく違和感を覚えました。心というか精神が“かさかさ”になってどこかに“うるおい”を求め、探して北社会に辿り着いたのでした。

講師の方々のお話しはほとんど記憶しておりませんが、一カ月に数時間青春の思い出を共有できる同窓の方々との出会いは本当に貴重でした。

お客さんの都合次第という商社に勤務していたので、北社会は参加を連絡しおきながら欠席せざるを得ないことが多く、青山先輩にはよく怒られました。その償いを今、やらささせていただいております。

でも、2004年から6年目、青山先輩の『30年』には遠く及ばないし心からスゴイと思い、頭が下がります。北社会創立以来の思い出、そして忘れ得ぬ人々のお話し、今夕はとても楽しみです。

(2) 庄司恒一校長を訪問、約1時間懇談

先週15日、母校を訪問。昨年は16日でしたがサクラは満開でした。

今年のはっぺんに一つ二つ咲いている程度でした。19日は降雪でサクラも戸惑っているでしょう。首都圏在住者には珍しいニュースを下記します。

(イ) 二高、初めての入学者追加募集：今年から学区制が撤廃され、而も県立は全校共学化。中学生も悩み多かつたらしく、二高への入学試験の倍率はびったしの「1倍」。初めて追加募集して2名合格。男子221名、女子99名、合計320名。一高へは女子82名。旧女子高への男子は30名程度。

(二) 二高、初めての女子卒業生の大学進学：東北大合格者125名の内10名東大合格者13名の内2名が現役の女子卒業生だったそうです。

(ハ) 二高創立110周年記念大会：明日、20日に実行委員会が開催されるそうです。記念大会は10月22日(金)東北大学・川内キャンパス萩ホールでの開催が決定しておるそうです。

(3) 北社会会場・エドモンドホテルよりの値上げについては口頭でお伝えします。